

Q1 おもしろかった記事はどれですか。1つ選んでください。

- 聞こえない友達とみんなで遊ぼう～一緒に楽しめる新ルール～ (P02)
- 遊びを考えてみよう！ (P03)
- みんなで楽しめる新しいルールで遊ぼう！ (P04～P07)
- 遊んでみてどうだった？聞こえない人の声 (P06)
- 松森さんのコメント (P07) 手話ワークショップ (P08)
- 聞こえない人とのコミュニケーション (P09)
- 世田谷区の取組み (P10)
- 世田谷たがいがいプロジェクト (P11)
- UDクロスワード (裏表紙)

Q2 UDを広めるためにどの施策が重要だと思いますか。(3つまで)

- UDによる区立施設の整備推進
- UDによる道路環境の整備推進
- UDによる公園緑地等の整備推進
- UDによる交通移動サービスの充実
- 民間施設へのUD整備支援
- UDによる情報の発信と取得、利用
- UD情報の蓄積・活用 UDの普及啓発
- UDの担い手づくり UDの取組みの推進
- その他

Q3 冊子をどちらでお知りになりましたか。

Q4 UDを進めていくために必要な取組みや記事があれば教えてください。

Q5 世田谷区のUDの取組みについて、今後区民の方が参加可能なイベントや講座情報の配信をご希望の方は以下のチェック欄にチェックをお願いします。またメールアドレスを教えてください。メールもしくはお電話でお知らせします。

- 希望する メールアドレス: _____ @ _____

Q6 その他ご意見がありましたら、教えてください。



ご意見をお聞かせください。

「世田谷UDスタイル」第12号はいかがでしたか？皆様のご意見を活かして、より魅力的なユニバーサルデザインのまちづくりを進めていくため、アンケートにご協力ください。回答は上のはがきにご記入いただくか、以下の二次元コードまたはFAX、メールアドレス宛にご回答ください。

ご回答いただいた方、全員に素敵なプレゼントをお送りします。(プレゼントの内容は裏面をご覧ください)

- FAX 03-6432-7996
- メールアドレス SEK02092@km2.city.setagaya.tokyo.jp



※ご記入いただきました個人情報、プレゼントの発送や都市デザイン課からのご案内以外で使用いたしません。
※アンケートはプレゼント応募締切後も受け付けています。
※プレゼントの応募、二次元コードでの回答締切は **令和8年4月24日(必着)** です。



プロジェクトの活動

「人と違うこと」を差別や偏見に変えるのではなく、同じことも、違うことも、それ自体を価値あるものとしてお互いに大切にすること、アートを軸に企画しています。



企画 1 92万通りのアートポスターが生まれる、ワークショップやイベント

障害の有無に関わらず集い、92万人の区民一人ひとりが世界にひとつのポスターを作ります。



企画 2 まち中でのアートポスター掲示、Instagramでの発信

障害のある作家のアートをあしらったポスターがまち中を彩ります。



プロジェクトに参加してくれる仲間を募集しています



- ①ポスターをお店などで掲示したい！
プロジェクトに共感し、ポスター掲示にご協力いただけるお店・事業者は、下記申込フォームより、お申し込みください。
- ②ワークショップやイベントに参加したい！
区ホームページまたInstagramで随時お知らせいたします。ぜひご参加ください。

[二次元コード]

区のホームページ



YouTube



Instagram



プロジェクトポスター申込フォーム



詳しくはこちら

[区のホームページ] ページID 24859

[問い合わせ先] 障害施策推進課

☎5432-2426 FAX 5432-3021

たがいがいプロジェクトとは

たがいに拍手、ちがいで握手

「世田谷たがいがいプロジェクト」は、「世田谷区障害理解の促進と地域共生社会の実現をめざす条例」に基づき「地域共生社会」の実現を目指すための取り組みです。
合言葉は「たがいに拍手、ちがいで握手」。お互いの違いを尊重しあうことで、新しい価値が生まれていくことを楽しめる世田谷へ、という思いがこめられています。

「世田谷たがいがいプロジェクト」

世田谷区の取組み

UDサポーターの活動

UDサポーターのスキルアップを目的とした「ステップアップ講座」を開催し、だれもが使いやすい区立施設とするために「UD点検」を行いました。

UDのまちづくりでは、体が不自由な人や、困りごとがある人と一緒に考えることが大切です。人によって「やり方」はさまざま、その違いが「使いにくさ」や「困りごと」につながる場合があります。そこで、だれもが気持ちよく利用できる施設にするために、施設を見てまわり、「こんな工夫があったらいいね」とアイデアを出し合いました。

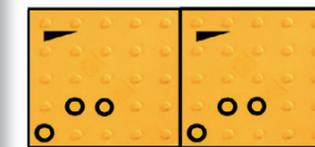


UDサポーターとは？

UDに関心があり、区のUDに関する取組みと一緒に進めてくれる仲間のことです。養成講座(全2回)を受け、名簿に登録した方がUDサポーターになります。

コード化点字ブロックの実証実験

誰もが利用しやすい区役所新庁舎とするため、視覚障害当事者の方の移動を手助けする新たな技術「コード化点字ブロック」を試験設置し、体験者から意見をもらいました。



▲コード化点字ブロックイメージ

コード化点字ブロックとは？

既存の点字ブロックに、リングや三角などの記号を貼付し、コード化したものです。利用者がスマートフォンのアプリでコード化点字ブロックを読み取ると、位置情報や周囲の情報などを音声で取得することができ、移動の手助けをします。

UD推進条例の改正

バリアフリー法及び東京都福祉のまちづくり条例の改正にあわせて、世田谷区ユニバーサルデザイン推進条例(UD推進条例)の改正を適時行い、だれもが利用しやすい施設づくりを推進しています。

主な改正内容

- ①車椅子利用者用のトイレ、駐車場、劇場の客席の設置数の強化(令和7年6月施行)
- ②トイレの設置が必要となる対象建築物等の追加(令和8年1月施行)

原則、対象建物の各階に便所を設け、そのうち1以上は車椅子使用者用トイレを設置



かるがもスペース

かるがもスペースステッカー



授乳・搾乳専用スペースや、カーテン等で仕切られたスペースがある施設のほか、臨時に授乳できる施設など(職員がご案内している施設を含む)の授乳等希望者対応施設に「かるがもスペース」のステッカーを貼付しています。